様式4 本履修生のみ　　　　2022年度　超域イノベーション博士課程プログラムBasicコース　出願書類

参考資料

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究科・専攻名 |  | 研究科 |  | 専 攻 | 出願者氏名 |  |
| 受験番号 | ※ |

以下の説明（募集要項の「6. 出願に際して提出する書類」の注13に準拠）を読み、 該当する参考資料を、スキャンするなどした電子データで提出してください。なお、添付する参考資料がない場合には、下記の「□ 参考資料なし」へチェックを記入し、この用紙を提出してください。

* 添付書類なし

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

出願書類として、社会活動、学業や研究活動などの諸活動についての下記のような資料（複数可）を提出することができます。提出するものがない場合は表紙のみを提出してください。

* 諸活動の成果物。社会活動であれば既存の報告書等（応募者自身が執筆したものを含む。写しの提出も可）。研究活動であれば、学術雑誌もしくは国際会議のプロシーディングに掲載された論文等（掲載予定のものも可）。ただし、卒業論文あるいはそれに類するものを除く。
* 諸活動の関係者による推薦書。様式は任意であるが、推薦者が厳封したものに限る。指導教員である者が指導教員以外の立場で作成する推薦書は本様式の参考資料として提出することができます。
* 新聞や雑誌等での当該活動に関連する記事のコピー。
* 特筆すべき資格や受賞歴、外国語運用能力を示す検定試験のスコアなどについて、これらを証明する書類のコピー。
* 外国語運用能力を示す書類は下記のA〜Cを参照のこと。

1. 英語を含む運用可能な外国語（日本語を母語としない者にあっては日本語を含む）の能力について、それを示すことができるような、国際会議等での発表、外国語での論文等の執筆、その他の実績（留学経験、学部での外国語科目の成績等）を記してください。なお、その実績が分かる資料があれば、スキャンするなどした電子データを提出してください。
2. 外国語の検定試験を受験したことがあり、そのスコア・成績を示すことができる場合は、検定試験の名称とスコア・成績を記してください。なお、そのスコア・成績を示す資料のコピーを、スキャンするなどした電子データで提出してください。
3. 日本語を母語としない者にあっては、日本語の能力を示すことができる日本語の検定試験のスコア・成績を記してください。なお、そのスコア・成績を示す資料のコピーを、スキャンするなどした電子データで提出してください。（日本語を母語としない者は、本C項目に関する資料の添付は必須です。）

注) ※印欄には記入しないでください。